

令和3年度 第1回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 令和3年4月7日（水）13：30～15：40
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（研究・総務・国際・施設担当），
理事（教育・学生・情報担当），
理事（入試・計画評価・ダイバーシティ担当），
理事（経営改革・財務担当），理事（広報・社会連携担当）
工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，教養教育院長，
副工学研究院長（副工学府長），副工学研究院長（副工学部長），
副情報工学研究院長（副情報工学府長），
副情報工学研究院長（副情報工学部長），副生命体工学研究科長，
4. 列席者 学長特別補佐（産学連携担当），副理事（国際担当），
副理事（学生・健康支援・安全衛生担当），近藤監事，林田監事
5. 学長挨拶
審議に先立ち，学長から資料「新年度のご挨拶」に基づき新年度の挨拶があった。
監事から，現状の課題を認識し，それへの対応を推進するよう要請があった。
6. 議事要旨確認
令和2年度第13回（令和3年3月3日）の議事要旨（案）について確認が行われ，
了承された。
7. 報告事項
 - (1) 令和3年度役職者等一覧について (資料1)
学長から，令和3年度の役職者等について報告があった。
 - (2) 専門職教員の選考について (資料2，別添資料1)
理事（研究・総務・国際・施設担当）から，5月1日付け採用予定である，次の専門職教員の選考について報告があった。
 - ①オープンイノベーション推進機構
産学官連携本部 助教（専門職） 1名
 - (3) 日本学術振興会特別研究員制度の学内説明会について (資料3)
理事（研究・総務・国際・施設担当）から，4月9日（金）開催予定の日本学術振興会特別研究員制度の学内説明会について報告があり，併せて，科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業について補足説明があった。

(4) 令和2年度不正防止対策実施計画及びリスク別対応計画の取組状況について

(資料4)

理事(研究・総務・国際・施設担当)から、令和2年度不正防止対策実施計画及びリスク別対応計画の取組状況の報告があり、令和2年度は、3年に1度の全学一斉教育(研究倫理教育及びコンプライアンス教育)を実施する年度であり、研究倫理教育及びコンプライアンス教育とも受講対象者は全員修了したことについて補足説明があった。

また、監事が不正防止に関する内部統制の状況を確認し意見を述べることなど、今後、研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドラインに沿った所要の取組むための協力要請があった。

監事から、監事の視点を以て、不正防止システムのチェック機能を果たすなど取組むたいとの発言があった。

(5) 令和3年度入学試験の実施結果及び実施状況について

(資料5)

理事(入試・計画評価・ダイバーシティ担当)から、令和3年度入学試験実施結果及び実施状況について報告があり、引き続きの学生募集活動への協力要請があった。

(6) 『九州工業大学 広報指針 (PRポリシー)』の策定について

(資料6)

理事(入試・計画評価・ダイバーシティ担当)から、『九州工業大学 広報指針 (PRポリシー)』の策定について報告があり、広報指針の周知要請があった。

監事から、シビックプライドのように、大学に興味を持ち、一人一人がプライドを持って広報担当者として取り組んでもらいたいとの要望があった。また、フェイスブックをもっと活用するなど、積極的かつ効果的に情報発信してほしいとの要望があった。

(7) 教育職員の部局間異動について

(資料7, 別添資料2)

情報工学研究院長から、マイクロ化総合技術センター准教授2名の情報工学研究院への部局間異動について、報告があった。

(8) 令和3年度学内予算編成方針について

(資料8)

会計課長から、令和3年度学内予算編成方針について報告があった。

学長から、第3期最終年度のため、計画的な予算執行を目指し、第4期に向けた取組があれば、早めに提案してほしいとの要請があった。

(9) 大学間国際交流協定の終了について

(資料9)

副理事(国際担当)から、次の大学との大学間国際交流協定の終了について、報告があった。

①ホーチミン科学大学(ベトナム・終了)

- (10) 部局間プログラム合意書の締結について (資料 10)
情報工学研究院長から、次の大学と部局間プログラム合意書を締結したことについて、報告があった。
①情報工学部と国立台湾大学 教育学習センター (台湾・更新)
- (11) 部局間交流協定の終了について (資料 11)
生命体工学研究科長から、次の大学と部局間交流協定を終了したことについて、報告があった。
①生命体工学研究科とオストラバ工科大学
電気工学・コンピュータサイエンス学部 (チェコ共和国・終了)
- (12) 新型コロナウイルスに関する本学の対応について (資料 12)
人事課長から、新型コロナウイルスに関する本学の対応について、報告があった。

8. 審議事項

- (1) 令和2年度日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者の推薦について (資料 13, 別添資料 3)
副理事 (学生・健康支援・安全衛生担当) から、日本学生支援機構が実施する第一種奨学金を令和2年度で受給終了する者の中から、令和2年度の奨学金の返還免除候補者として、特に優れた業績を有する者を選考することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
- (2) 大学間交流協定の締結について (資料 14)
副理事 (国際担当) から、次の大学と大学間交流協定等を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。
①タマサート大学 (タイ・更新)
- (3) 授業コンテンツに係る規程の制定について (資料 15)
総務課長から、授業コンテンツに係る規程の制定について説明があり、審議の結果、了承された。
- (4) 昇任適格審査委員会の審査結果について (別添資料 4)
工学研究院長から、昇任適格審査委員会の審査結果について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
なお、理事 (研究・総務・国際・施設担当) から、科研費基盤研究 (A), (B) を研究代表者としての獲得を目指してほしいとの要請があった。
- (5) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について (資料 16)
学長から、本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち、教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、次のとおり了承され

た。

- ①情報基盤センター 准教授 1名
〔梶原 誠司 理事, 高崎 秀紀 理事〕
- ②健康支援・安全衛生推進機構 准教授 1名
〔梶原 誠司 理事, 水井 万里子 教授〕

9. その他

(1) 歓迎の集いについて

学長から, 4月5日(月)に情報工学部で, 4月9日(金)に工学部において, コロナ禍の下で学生生活を送らざるを得なかった令和2年度学部入学生に対し, 歓迎の集いを実施することについて説明があり, 多大なる協力について謝辞があった。

(2) 会話やメールにおける「さん」「様」「さま」の奨励について

学長から, 自由に意見を言える風通しの良い組織のため, 会議での発言, メール等については, 教職員同士は「さん」「様」「さま」を奨励することについて説明があり, 自由闊達に意見を言える風通しの良い組織を目指すという方針に共感いただける方は, 是非ご協力をいただきたいとの補足説明があった。

(3) 教育研究評議会の次回開催日について

令和3年5月7日(金)午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。